

国営みちのく杜の湖畔公園(宮城県)



宇治川塔の島地区石積護岸と周辺施設群(京都府)



平良港漲水地区クルーズバス(沖縄県)



乗員保護活動の様子(北陸地方整備局)



立野ダム(熊本県)



函館・江差自動車道(北海道)



令和5年度 国土交通省

国土技術研究会

2023年12/ 7 木 ・ 8 金

会場

中央合同庁舎2号館、3号館
(東京都千代田区霞ヶ関2-1-2、2-1-3)

自室から
視聴可

オンラインでも配信



特別講演 12/8(金) 15:00~16:00

KDDI株式会社 事業創造本部 副本部長

中馬 和彦

よこはま新港合同庁舎(神奈川県)



【参加費無料】

会場参加・Web聴講には、事前申込が必要です。

事前申込の手続きは下記ホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/chosahokoku/giken/index.html>

課題論文、プログラム詳細はホームページに掲載しております。
最新情報については、ホームページをご覧ください。

主催：国土交通省



特別講演「オープンイノベーションが切り拓く未来」

【日時】令和5年12月8日(金) 15:00～16:00



KDDI株式会社 事業創造本部 副本部長

ちゅうまん かずひこ

中馬 和彦

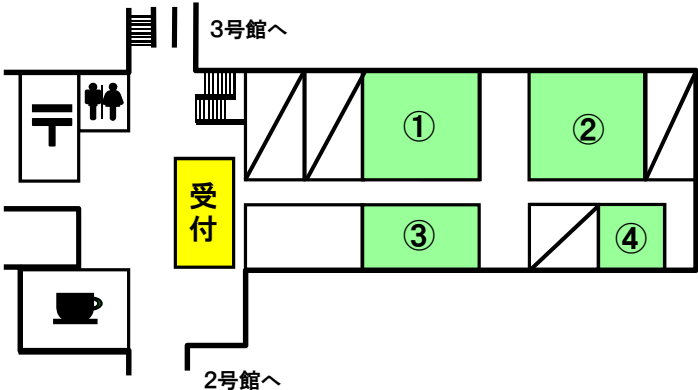
【プロフィール】
KDDI株式会社 事業創造本部 副本部長として、スタートアップ投資をはじめとしたオープンイノベーション活動、地方自治体や大企業とのアライアンス戦略、および全社横断の新規事業を統括。

【主な経歴】
「新しい資本主義実現会議」スタートアップ育成分科会委員
経済産業省 J-Startup推薦委員、経団連スタートアップエコシステム変革TF委員
東京大学大学院工学系研究科非常勤講師
バーチャルシティコンソーシアム代表幹事、一般社団法人Metaverse Japan理事
クラスター株式会社 社外取締役 他、多数

会場案内

■特別講演は、中央合同庁舎 3号館10階で行います。収容人数の関係上、事前参加申込を実施致します。

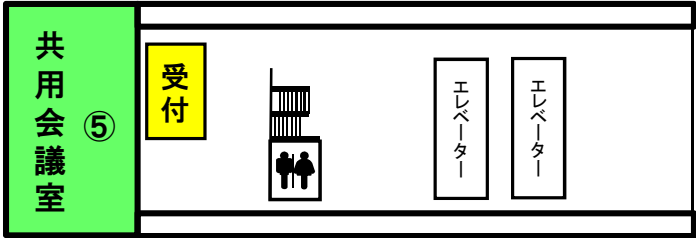
12月7日(木)、8日(金) 2号館低層棟会議室



	会場名
①	A会場(休憩室)※
②	B会場
③	C会場
④	審査員控室
⑤	D会場

※ ①A会場(休憩室)
7日(木)はA会場、
8日(金)は休憩室として解放致します。

12月8日(金)15:00～ 3号館10階共用会議室(D会場)



＜3号館10階へお越し頂く際の注意事項＞
・10階に止まるエレベーターは限りがあります。
・多くの方が一斉に移動することが想定されますので、時間に余裕をもって移動頂きますようお願いいたします。
・特別講演は収容人数の関係上、入場を制限する可能性があります。

プログラム

12月7日(木) 10:15

自由課題 一般部門	自由課題 イノベーション部門 アカウントビリティ部門
10:15 一般部門 ＜安全・安心Ⅰ＞ 7課題	10:15 イノベーション部門Ⅰ 7課題 イノベーション部門Ⅱ 7課題
12:00 休憩	12:00 休憩
13:00 一般部門 ＜安全・安心Ⅰ＞ 8課題 (13:00～15:15) ＜安全・安心Ⅱ＞ 10課題 (15:30～18:15) ＜活力＞ 9課題 (15:30～18:00)	13:00 イノベーション部門Ⅰ 8課題 (13:00～15:15) イノベーション部門Ⅱ 8課題 (13:00～15:15) アカウント ビリティ部門 6課題 (15:30～17:00)

各局等提案課題

提案課題 17:15～18:15

12月8日(金) 9:45

自由課題 一般部門		
9:45 一般部門 ＜活力＞ 4課題 (9:45～10:45) 一般部門 ＜安全・安心Ⅱ＞ 5課題 (9:45～11:00)		
各局等提案課題	国土技術開発賞 受賞技術報告	建設技術研究開発 助成制度成果報告
11:15 提案課題 ～11:45	13:00 国土技術開発賞 6課題 受賞技術報告 ～14:30	11:00 建設技術研究開発 助成制度成果報告 9課題 ～14:15
特別講演(3号館10階D会場) 15:00～16:00		
中馬 和彦 氏 (KDDI株式会社 事業創造本部 副本部長)		
表彰式(3号館10階D会場)		
16:05～16:35	表彰式 ・ 講評	

令和5年度 国土交通省 国土技術研究会 プログラム

1日目(12月7日)			
	研究発表会場		
会場	A 2号館共用会議室2A・2B	B 2号館共用会議室3A・3B	C 2号館共用会議室5
区分	○自由課題 ・イノベーション部門Ⅰ ・アカウンタビリティ部門 ○各局等提案課題	○自由課題 ・イノベーション部門Ⅱ ・一般部門(活力)	○自由課題 ・一般部門(安全・安心)Ⅰ ・一般部門(安全・安心)Ⅱ
9:00			
	9:45～ 受付開始		
10:00			
	10:15～10:30 イノベーション部門Ⅰ 1	10:15～10:30 イノベーション部門Ⅱ 1	10:15～10:30 一般部門(安全・安心)Ⅰ 1
	10:30～10:45 イノベーション部門Ⅰ 2	10:30～10:45 イノベーション部門Ⅱ 2	10:30～10:45 一般部門(安全・安心)Ⅰ 2
11:00	10:45～11:00 イノベーション部門Ⅰ 3	10:45～11:00 イノベーション部門Ⅱ 3	10:45～11:00 一般部門(安全・安心)Ⅰ 3
	11:00～11:15 イノベーション部門Ⅰ 4	11:00～11:15 イノベーション部門Ⅱ 4	11:00～11:15 一般部門(安全・安心)Ⅰ 4
	11:15～11:30 イノベーション部門Ⅰ 5	11:15～11:30 イノベーション部門Ⅱ 5	11:15～11:30 一般部門(安全・安心)Ⅰ 5
	11:30～11:45 イノベーション部門Ⅰ 6	11:30～11:45 イノベーション部門Ⅱ 6	11:30～11:45 一般部門(安全・安心)Ⅰ 6
12:00	11:45～12:00 イノベーション部門Ⅰ 7	11:45～12:00 イノベーション部門Ⅱ 7	11:45～12:00 一般部門(安全・安心)Ⅰ 7
13:00	13:00～13:15 イノベーション部門Ⅰ 8	13:00～13:15 イノベーション部門Ⅱ 8	13:00～13:15 一般部門(安全・安心)Ⅰ 8
	13:15～13:30 イノベーション部門Ⅰ 9	13:15～13:30 イノベーション部門Ⅱ 9	13:15～13:30 一般部門(安全・安心)Ⅰ 9
	13:30～14:45 イノベーション部門Ⅰ 10	13:30～14:45 イノベーション部門Ⅱ 10	13:30～14:45 一般部門(安全・安心)Ⅰ 10
14:00	13:45～14:00 イノベーション部門Ⅰ 11	13:45～14:00 イノベーション部門Ⅱ 11	13:45～14:00 一般部門(安全・安心)Ⅰ 11
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
	14:15～14:30 イノベーション部門Ⅰ 12	14:15～14:30 イノベーション部門Ⅱ 12	14:15～14:30 一般部門(安全・安心)Ⅰ 12
	14:30～14:45 イノベーション部門Ⅰ 13	14:30～14:45 イノベーション部門Ⅱ 13	14:30～14:45 一般部門(安全・安心)Ⅰ 13
15:00	14:45～15:00 イノベーション部門Ⅰ 14	14:45～15:00 イノベーション部門Ⅱ 14	14:45～15:00 一般部門(安全・安心)Ⅰ 14
	15:00～15:15 イノベーション部門Ⅰ 15	15:00～15:15 イノベーション部門Ⅱ 15	15:00～15:15 一般部門(安全・安心)Ⅰ 15
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
	15:30～15:45 アカウンタビリティ部門 1	15:30～15:45 一般部門(活力) 1	15:30～15:45 一般部門(安全・安心)Ⅱ 1
16:00	15:45～16:00 アカウンタビリティ部門 2	15:45～16:00 一般部門(活力) 2	15:45～16:00 一般部門(安全・安心)Ⅱ 2
	16:00～16:15 アカウンタビリティ部門 3	16:00～16:15 一般部門(活力) 3	16:00～16:15 一般部門(安全・安心)Ⅱ 3
	16:15～16:30 アカウンタビリティ部門 4	16:15～16:30 一般部門(活力) 4	16:15～16:30 一般部門(安全・安心)Ⅱ 4
	16:30～16:45 アカウンタビリティ部門 5	16:30～16:45 一般部門(活力) 5	16:30～16:45 一般部門(安全・安心)Ⅱ 5
17:00	16:45～17:00 アカウンタビリティ部門 6	休憩(15分)	休憩(15分)
	休憩(15分)	17:00～17:15 一般部門(活力) 6	17:00～17:15 一般部門(安全・安心)Ⅱ 6
	17:15～17:45 各局等提案課題 1	17:15～17:30 一般部門(活力) 7	17:15～17:30 一般部門(安全・安心)Ⅱ 7
		17:30～17:45 一般部門(活力) 8	17:30～17:45 一般部門(安全・安心)Ⅱ 8
18:00	17:45～18:15 各局等提案課題 2	17:45～18:00 一般部門(活力) 9	17:45～18:00 一般部門(安全・安心)Ⅱ 9
			18:00～18:15 一般部門(安全・安心)Ⅱ

2日目(12月8日)				
研究発表会場				
会場 想定	A 2号館共用会議室2A・2B	B 2号館共用会議室3A・3B	C 2号館共用会議室5	D 3号館10階共用会議室
区分		○自由課題 ・一般部門(活力) ○建設技術研究開発 助成制度成果報告	○自由課題 ・一般部門(安全・安心)Ⅱ ○各局等提案課題 ○国土技術開発賞受 賞技術報告	○特別講演 ○表彰式
9:00				
	9:15～ 受付開始			
10:00		9:45～10:00 一般部門(活力) 10	9:45～10:00 一般部門(安全・安心)Ⅱ 11	
		10:00～10:15 一般部門(活力) 11	10:00～10:15 一般部門(安全・安心)Ⅱ 12	
		10:15～10:30 一般部門(活力) 12	10:15～10:30 一般部門(安全・安心)Ⅱ 13	
		10:30～10:45 一般部門(活力) 13	10:30～10:45 一般部門(安全・安心)Ⅱ 14	
11:00		休憩(15分)	10:45～11:00 一般部門(安全・安心)Ⅱ 15	
		11:00～11:15 建設技術研究開発助成制度成果報告 1	休憩(15分)	
		11:15～11:30 建設技術研究開発助成制度成果報告 2	11:15～11:45 各局等提案課題 3	
		11:30～11:45 建設技術研究開発助成制度成果報告 3		
12:00		11:45～12:00 建設技術研究開発助成制度成果報告 4		
13:00				
		13:00～13:15 建設技術研究開発助成制度成果報告 5	13:00～13:15 国土技術開発賞受賞技術報告 1	
		13:15～13:30 建設技術研究開発助成制度成果報告 6	13:15～13:30 国土技術開発賞受賞技術報告 2	
		13:30～13:45 建設技術研究開発助成制度成果報告 7	13:30～13:45 国土技術開発賞受賞技術報告 3	
14:00		13:45～14:00 建設技術研究開発助成制度成果報告 8	13:45～14:00 国土技術開発賞受賞技術報告 4	
		14:00～14:15 建設技術研究開発助成制度成果報告 9	14:00～14:15 国土技術開発賞受賞技術報告 5	
			14:15～14:30 国土技術開発賞受賞技術報告 6	
15:00				15:00～16:00 特別講演
16:00				16:05～16:35 表彰式
17:00				
18:00				

自由課題(イノベーション部門Ⅰ)

12月7日(木) 10:15～15:15 ①A会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	10:15～10:30	UAVを活用した実河川流速の面計測手法の開発と準リアルタイムモニタリング化に向けた試行	国立研究開発法人土木研究所 河道保全研究グループ 河道監視・水文チーム	萬矢 敦啓
2	10:30～10:45	建設ダムにおけるDXの取り組み ～国内初の自律型コンクリート打設システムに挑戦～	中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所 工務第一課	小島 悠吾
3	10:45～11:00	加速度応答解析技術を活用した舗装の品質向上に関する提案	中国地方整備局 松江国道事務所 工務課	佐藤 佑樹
4	11:00～11:15	(仮称)京都エリアにおける観光渋滞対策について	近畿地方整備局 京都国道事務所 計画課	石田 拓也
5	11:15～11:30	街路樹再生なごやプランの策定について～街路樹のアセットマネジメントと次世代につなぐ持続可能な街路樹づくり～	名古屋市 緑政土木局 緑地部 緑地維持課	彦坂 靖子
6	11:30～11:45	港湾工事におけるDX推進による私たちの取り組み	四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 保全課	上邨 知輝
7	11:45～12:00	オフィスDXはじめました。 ～企画部若手の執務室環境改善～	東北地方整備局 企画部 企画課	千葉 日可里
～ 12:00～13:00		休憩		
8	13:00～13:15	環境DNAを用いた生物多様性評価：現場実装への期待	国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 インフラDX研究領域 ビッグデータ研究グループ	本間 翔太
9	13:15～13:30	道路事業と希少猛禽類の共存を目指して ～AI等の新技術を活用した取り組みについて～	北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	坂口 莉緒
10	13:30～13:45	茂辺地木古内道路における希少猛禽類の保全対策事例と事業影響評価について	北海道開発局 函館開発建設部 江差道路事務所	柴田 寛和
11	13:45～14:00	道路維持管理の効率化とコスト縮減策について	東北地方整備局 仙台河川国道事務所 岩沼国道維持出張所	渡辺 菜里
～ 14:00～14:15		休憩		
12	14:15～14:30	ウェアラブルカメラを用いた道路の点群データ取得手法に関する研究について	国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室	柴田 直弥
13	14:30～14:45	三重河川国道事務所における3次元河川管内図の利活用と今後の展開	中部地方整備局 三重河川国道事務所 流域治水課	平野 唯宇
14	14:45～15:00	三次元河川管内図を用いたDXの取組み	九州地方整備局 企画部 九州インフラDX推進室	久保田 大輔
15	15:00～15:15	荒川第二・三調節池における建設DXの取り組み	関東地方整備局 荒川調節池工事事務所 工務課	園田 光紀

自由課題(イノベーション部門Ⅱ)

12月7日(木) 10:15～15:15 ②B会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	10:15～10:30	(仮称)上曾トンネルにおけるNATM工法～フルオートドリルジャンボ導入による発破掘削の最適化に向けた取り組み～	茨城県 筑西土木事務所	大科 憲人
2	10:30～10:45	自動運転の早期実現に向けた高速道路合流支援情報提供の効果検証実験	国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室	石原 雅晃
3	10:45～11:00	外装型軸用漏水漏油防止装置の開発	独立行政法人水資源機構 筑後大堰管理所	高山 大希
4	11:00～11:15	CM方式を用いた公共建築工事5事例における発注者とCMRの連携に関する比較分析	国立研究開発法人建築研究所 建築生産研究グループ	田村 篤
5	11:15～11:30	難工事指定工事における取組(妓王井川)	滋賀県 南部土木事務所 河川砂防課	奥田 大祐
6	11:30～11:45	高精度なGNSS軌道情報(暦：れき)の算出による測位基盤の強化	国土地理院 測地観測センター 電子基準点課	大野 圭太郎
7	11:45～12:00	信州BIM/CIM推進協議会の取組について	長野県 建設部 建設政策課 技術管理室	黒岩 楠央
～ 12:00～13:00		休憩		
8	13:00～13:15	【i-Snow】ロータリ除雪車の装置自動化に向けて	北海道開発局 事業振興部 機械課	諏訪 光星
9	13:15～13:30	美和ダム再開発事業におけるストックヤード施設の試験運用	中部地方整備局 三峰川総合開発工事事務所	藤井 美有
10	13:30～13:45	コンクリートの品質向上に向けたAR管理システムの活用	中国地方整備局 山陰西部国道事務所 工務課	三好 拳士郎
11	13:45～14:00	マルチビーム測深を活用した基礎捨石工の出来形計測に関する検討	国土技術政策総合研究所 港湾情報化支援センター 港湾業務情報化研究室	川上 司
～ 14:00～14:15		休憩		
12	14:15～14:30	首里城公園におけるBIM/CIMを活用したDX推進の取組みー首里城デジタルツインの効果と課題ー	内閣府 沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所	勝美 直光
13	14:30～14:45	吉田川河道掘削工事におけるAI等を活用した施工プロセスの視覚的評価に向けた取り組み	東北地方整備局 北上川下流河川事務所 吉田川緊急治水対策出張所	三浦 英晃
14	14:45～15:00	DX活用による水中可視化事例の紹介(大河津分水路新第二床固改築工事)	北陸地方整備局 信濃川河川事務所	難波 佑弥
15	15:00～15:15	VTOL機を用いた長距離河川巡視実証実験	九州地方整備局 企画部 情報通信技術課	山田 英幸

自由課題（一般部門＜安全・安心Ⅰ＞）

12月7日（木）10:15～15:15 ③C会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	10:15～10:30	航空レーザ測量成果から算出した流出土砂量と実際の流出土砂量との比較の試み	国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 砂防研究室	西脇 彩人
2	10:30～10:45	印旛沼開発施設における予備排水の効果について	独立行政法人水資源機構 千葉用水総合管理所	本間 昭宏
3	10:45～11:00	除雪グレーダのブレード自動制御システムの開発	東北技術事務所 施工調査・技術活用課	田中 孝之
4	11:00～11:15	高強度で軽量なFRPを活用した鋼橋の補修補強方法に関する研究開発	国立研究開発法人土木研究所 橋梁構造 研究グループ	小野 健太
5	11:15～11:30	複雑な海底地形に位置する護岸の越波流量及び作用波圧に関する水理模型実験	国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地水圏研究グループ 寒冷沿岸域チーム	佐藤 功坪
6	11:30～11:45	転用ケーソンの健全度評価と再利用における考察	北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所	久保 慧
7	11:45～12:00	国道2号大野地区における防災対策（越波対策）について	中国地方整備局 広島国道事務所 管理第二課	川田 貴史
－	12:00～13:00	休憩		
8	13:00～13:15	大規模災害時における道の駅の活用について	中部地方整備局 沼津河川国道事務所	安達 太陽
9	13:15～13:30	国道329号金武インター交差点の渋滞対策について	内閣府 沖縄総合事務局 北部国道事務所 管理第一課	村田 太紀
10	13:30～13:45	旧築地市場解体工事における「適正、安全、完全なアスベスト除去」に向けた取組み	東京都住宅政策本部 都営住宅経営部 再偏利活用推進課	足立 祐未
11	13:45～14:00	建築物除却工事におけるアスベスト除去方法の法的観点からの検討	長野県 建設部 施設課	塩野 靖生
－	14:00～14:15	休憩		
12	14:15～14:30	「ミズ」から学ぶ河川防災教育のこれから	北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所	嵯峨井 聖貴
13	14:30～14:45	防災まちづくりへ向けた技術的支援事例	九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 流域治水課	堤 宏徳
14	14:45～15:00	大和川遊水地における内外水に対応した施設計画について	近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 工務第三課	鈴木 真菜
15	15:00～15:15	目指せ犠牲者ゼロ！～命を守るに淀川流域治水プロジェクト対策～	いの町役場 総務課 危機管理室	渡辺 智之

自由課題（一般部門＜安全・安心Ⅱ＞）

12月7日（木）15:30～18:15③C会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	15:30～15:45	超急峻斜面における調査・施工について	長野県 建設部河川課	坂田 健剛
2	15:45～16:00	国道252号（あいよし橋・出逢橋）雪崩被害の概要と対策について	福島県 小名浜港湾建設事務所 企画調査課（旧所属：南会津建設事務所 河川砂防課）	渡部 裕貴
3	16:00～16:15	防雪柵の開口部対策に関する技術資料（案）について	国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地道路研究グループ 雪水チーム	松下 拓樹
4	16:15～16:30	専門的知見を取り入れた更なるロードキル対策への取組	本州四国連絡高速道路株式会社 DX推進室 情報システム課	河内 聡
5	16:30～16:45	インフラDX技術を活用した交通安全対策箇所における要因分析の高度化の取り組み	中部地方整備局 岐阜国道事務所 管理第二課	近藤 和歩
6	17:00～17:15	衛星画像を活用した道路被災状況把握の試み	国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路地震防災研究室	梅原 剛
7	17:15～17:30	衛星・AIを活用した地図作成の効率化	国土地理院 基本図情報部 地図情報技術開発室	桑村 亜実
8	17:30～17:45	AI流入量予測を活用したダム管理	四国地方整備局 河川部 河川管理課	佐原 大理
9	17:45～18:00	厚真川水系日高幌内川の大規模河道閉塞箇所における移動土塊の安定性評価について	北海道開発局 室蘭開発建設部 厚真川水系砂防事業所	本田 浩貴
10	18:00～18:15	漂着軽石の埋立材料への活用手法検討と埋立実施について	内閣府 沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所 中城湾港出張所	富田 晋平

自由課題（一般部門＜安全・安心Ⅱ＞）

12月8日（金）9:45～11:00 ③C会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
11	9:45～10:00	災害時における被災状況把握への取り組みについて	関東地方整備局 相武国道事務所 管理第二課	齊藤 瑞穂
12	10:00～10:15	阿蘇山噴火後の降灰状況調査手法－立入困難区域での降灰観測－	九州地方整備局 阿蘇砂防事務所 調査課	宮崎 仁
13	10:15～10:30	アルミ樹脂複合版を用いた外装ファサードの燃え拡がりに及ぼす影響因子の分析	国立研究開発法人建築研究所 防火研究グループ	西尾 悠平
14	10:30～10:45	ダム操作中における危機的状況に対する備えの強化－ダムコンダウン時を想定した独自のシステム対応－	独立行政法人水資源機構 池田総合管理所 第一管理課	吉村 研人
15	10:45～11:00	真名川ダム主放水ゲート設備油圧シリンダー更新について	近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 真名川ダム管理支所	原 裕貴

自由課題(アカウンタビリティ部門)

12月7日(木) 15:30～17:00 ①A会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	15:30～15:45	公的機関としての有事・平時におけるSNSのあり方について	近畿地方整備局 兵庫国道事務所 工務第一課	石原 由貴
2	15:45～16:00	道路をつかったにぎわい創出に向けた取り組みについて ～R357 STAY STREET～	関東地方整備局 道路部 道路計画第一課	坂本 夏子
3	16:00～16:15	「新時代の合意形成」～ゲームエンジンでつくるメタバースの活用と普及に向けた取り組み～	九州地方整備局 九州技術事務所 品質調査課	西岡 龍偉
4	16:15～16:30	港ってなに！？次世代の担い手確保に向けた広報戦略	中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所 工務課	川邊 颯大
5	16:30～16:45	新日下川放水路におけるインフラツーリズムの取り組み	四国地方整備局 高知河川国道事務所 計画課	福増 綾乃
6	16:45～17:00	SDGsを取り入れた維持管理による地域連携	東北地方整備局 三春ダム管理所	斎藤 昌教

各局等提案課題

12月7日(木) 17:15～18:15 ①A会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	17:15～17:45	設備設計におけるAI等の導入に向けた活用手法の検討	大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課	村山 雄介 早田 格
2	17:45～18:15	全国港湾海洋波浪情報網の波浪データ解析における課題を踏まえた技術開発について	国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋利用研究領域 海象情報研究グループ	藤木 峻

各局等提案課題

12月8日(金) 11:15～11:45 ③C会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
2	11:15～11:45	インフラ分野のDXをはじめとするイノベーション実現に向けた取組について	大臣官房 参事官(イノベーション担当)グループ 施工企画室 大臣官房 参事官(イノベーション担当)グループ 電気通信室 九州地方整備局 企画部	渡邊 賢一 上原 光太郎 中司 哲夫

自由課題（一般部門＜活力＞）

12月7日（木）15:30～18:00 ②B会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	15:30～15:45	国道33号での交通需要マネジメントの取組み	四国地方整備局 道路部 交通対策課	竹内 伸幸
2	15:45～16:00	福山市都市圏自転車走行空間整備計画の取組みについて	中国地方整備局 福山河川国道事務所 調査設計課	石井 智貴
3	16:00～16:15	札幌都心部における賑わい創出に向けた新たな道路利用の取組み事例ーさっぽろわざわざわストリート(南一条通)の社会実験ー	北海道開発局 室蘭開発建設部 浦河道路事務所	山内 良輔
4	16:15～16:30	荒々しくも美しい立野ダムの川づくり	九州地方整備局 立野ダム工事事務所 工務課	倉上 健人
5	16:30～16:45	都市におけるパブリックスペースの有機的連携に関する研究	国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市施設研究室	小笠原 裕光
～	16:45～17:00	休憩		
6	17:00～17:15	東京国道事務所における街路樹の持続可能な維持管理に向けた取組	関東地方整備局 横浜国道事務所 調査課	伊東 伶菜
7	17:15～17:30	重交通交差点上に架かる高速道路橋の更新事業について ～一般道を止めることなく既設PC橋を解体撤去～	阪神高速道路株式会社	中田 諒
8	17:30～17:45	赤嶺トンネル施工に伴うモノレール橋脚の沈下対策について	内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所 工務課	下地 涼大
9	17:45～18:00	国道41号黒崎電線共同溝におけるPFI事業の導入について	北陸地方整備局 道路部 交通対策課	山崎 周

自由課題（一般部門＜活力＞）

12月8日（金）9:45～10:45 ②B会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
10	9:45～10:00	下水処理工程における一酸化二窒素排出量の実態把握調査	国土技術政策総合研究所 下水道研究部 下水処理研究室	石井 淑大
11	10:00～10:15	環境DNAを活用した魚類調査における基礎的データの整備状況	国立研究開発法人土木研究所 流域水環境 研究グループ 流域生態チーム	中島 颯大
12	10:15～10:30	防波堤の石や砂でつくった「あつまれ生き物の浜」の効果 ～小学生が描いた干潟の賑わい～	近畿地方整備局 港湾空港部 経理調達課	三谷 あかり
13	10:30～10:45	仙台塩釜港における浚渫土砂の有効活用について	東北地方整備局 港湾空港部 港湾計画課	遠藤 秀一郎

国土技術開発賞受賞技術報告

12月8日(金) 13:00～14:30 ③C会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	13:00～13:15	高機能床版排水パイプ	中大実業株式会社	桑原 直樹
2	13:15～13:30	油圧ハンマの騒音防止装置	丸泰土木株式会社	谷本 静夫
3	13:30～13:45	簡便な杭式棧橋の補強工法『深梁工法』	JFEエンジニアリング株式会社	奈良 正
4	13:45～14:00	既製杭を用いた地中熱利用技術	ジャパンパイル株式会社	今 広人
5	14:00～14:15	地下水対応型継手を用いた外殻先行型トンネル構築工法	戸田建設株式会社	田中 孝
6	14:15～14:30	汚染地盤の加温式高速バイオ浄化技術	株式会社竹中工務店	舟川 将史

国土技術開発賞とは

技術開発者に対する研究開発意欲の高揚並びに建設技術水準の向上を図ることを目的として、建設産業に係わる優れた新技術を表彰するものです。また、中小建設業者、専門工事業者等の創意工夫やアイデアにあふれた技術を、特別賞「創意開発技術賞」として表彰しています。

主催：一般財団法人 国土技術研究センター、一般財団法人 沿岸技術研究センター

後援：国土交通省

建設技術研究開発助成制度成果報告

12月8日(金) 11:00～14:15 ②B会場

発表 順序	発表時間	課題名	発表者所属	発表者名
1	11:00～11:15	50%省人化と品質を両立するデジタルツイン・コンクリート現場管理システムの確立に関する技術研究開発	愛知工業大学大学	瀬古 繁喜
2	11:15～11:30	超小型赤外分光カメラと磁気センシングの融合によるコンクリート構造物の完全非破壊による劣化診断	香川大学	岡崎 慎一郎
3	11:30～11:45	光ファイバ計測技術によるトンネル維持管理の生産性向上に関する研究	鹿島建設株式会社	宮嶋 保幸
4	11:45～12:00	超高解像度カメラ・赤外線カメラ・LiDARのハイブリッド活用とAIによる道路のり面の戦略的次世代型点検システムの開発	金沢大学	藤生 慎
-	12:00～13:00	休憩		
5	13:00～13:15	トンネル磁気効果素子を用いたコンクリート内部鉄筋腐食・破断映像化装置の開発	株式会社 Integral Geometry Science	木村 建次郎
6	13:15～13:30	デジタルツインによる施工の合理化検討を行うモデルの開発と検証	株式会社大林組	古屋 弘
7	13:30～13:45	3Dデータを活用した橋梁点検と補修設計の高効率化に関する研究	ジビル調査設計株式会社	南出 重克
8	13:45～14:00	自動補強材システムを持つ建設用コンクリート3Dプリンタ技術	東北大学	西脇 智哉
9	14:00～14:15	中小スパン橋梁の点検・診断システムおよびインフラ維持管理プラットフォームの構築	長崎大学	松田 浩

建設技術研究開発助成制度とは

国や地域の諸課題(地球温暖化、社会インフラの老朽化、少子高齢化等)の解決に資するための技術開発テーマを国土交通省が示し、そのテーマに対し民間企業や大学等の先駆的な技術開発提案を公募し、優れた技術開発を選抜し助成する競争的資金制度です。

令和4年度に実施された研究開発等の成果について報告します。